

第6回臨時会

ふれあいの森遊具 鳥見山多目的広場人工芝 38,626万円補正



遊具が更新されるふれあいの森

7月19日(金)に第6回臨時議会が開かれ、鳥見山公園多目的広場の人工芝化やふれあいの森の遊具更新等に約3億8千6百万円の補正予算が上程され、原案どおり可決しました。

これらの補正予算は福島定住等緊急支援交付金事業として、鳥見山公園多目的広場の人口芝化及びふれあいの森公園の遊具と人工芝そり場の更新整備が認められたことによるものです。

第6回臨時議会 主な質疑

Q長田議員 鳥見山多目的広場の人工芝化は良いことだが、耐用年数が10年では、張り替えなどの費用として基金積立を考えているか。
A教育課長 初期投資に2億6千万円かかるが、文教施設整備基金等の活用を検討したい。

Q今泉議員 3億もの交付金があるのは素晴らしい。子ども達の体力低下を懸念していたが、施設整備されるのは良いことだ。問題は施設を活用するソフト事業だが、どのように運用するのか。
A町長 交付金事業にいち早く取り組んで補助が決定した。施設については低学年でも利用できるものとし、幅広い使用法としたい。人工芝の補償期間はどのようになっているか。
Q木原議員 福島市や郡山市で同類のものを視察した。5年間は、ほとんど手がかからないとの事である。工事に関する補償は別途考慮する。



ふれあいの森人口芝も張り替えに

ふれあいの森の遊具については、様々な複数の遊具が組み合わされたコンビネーション遊具が設置される予定で、子どもの体力向上が図られます。また、人工芝そり場の人工芝も張り替えられます。

噴火による被害から多くを学び、平成12年の噴火では死者を出さなかった実績等を調査しました。

また、壮瞥町では「自然、火山とともに生きる」ことをテーマにまちづくりを展開。世界ジオパークにも加盟し、観光資源として活かしています。

京極町では観光商工業振興について、中でも「水」をテーマにしたまちづくりについて研修しました。

「蝦夷富士」とも呼ばれる羊蹄山からくる湧水地を整備し「ふきだし公園」として観光物産等の事業を展開。同町には年間64万人余の観光客が訪れている。

行政視察研修

今年度の行政視察研修は7月4日(木)～6日(土)まで北海道の壮瞥町と京極町等で実施しました。

壮瞥町では「防災(安全)のまちづくり」について主に、有珠山噴火に対する防災体制を研修。過去数度に渡る火山



京極町役場にて議長、町長と一緒に

編集後記

昨年の総選挙に続き、7月の参議院議員選挙でも自民党が圧勝、しばらく続いた「衆参のねじれ」現象は解消されました。

政権の側は、これでやりたことは、ほとんどできることになったと大喜びの半面、「国民の側に立った権力をチェックする国会の本来の機能は大丈夫か」という懸念の声もあります。

ひるがえって、わが議会の姿を省みる時、与党絶対多数の中で「町民の視点・目線の町政の監視機能は十分に果たされているか」が議会に対して町民から常に問いかけられていることを、一人ひとりの議員は忘れては、いけないことではないかと思えます。

発行責任者 渡辺 定己

議長 渡辺 定己

広報編集委員会

委員長	岡谷 寛
副委員長	菊地 洋
委員	長田 守弘
委員	井土川好高
委員	大河原正雄
委員	木原 秀男



- 飲み食い処 大成
- 小料理 やまびこ
- 有限会社 アサヒフーズ
- とんかつ亭 ふるはうす
- 旬屋 (鏡石温泉馬屋会館)
- ろばた 味の旅
- 旬菊寿司
- 舞し割烹 とくさ
- サッポロラーメン みどり
- 食彩工房 花の木
- ホルモン焼 中央酒場
- PIZZERIA NASTRO (ナストロ)
- お好み焼 きみこ
- だるま食堂
- 居酒屋 NeNe (ネネ)
- 鏡石イオンスーパーセンター内のや
- 龍乃家
- 食彩酒菜のきらく
- 居酒屋 本陣
- 旬亭 吉兆
- 鉄板お好み焼き 味の里
- Chimney (チャニー)
- 華路里 食堂
- 末広寿し
- 中華食業 シェイシェイ
- 四号食堂
- 珈琲&スナック アップル
- はたのや



食べて歩いて観たくなる グルメマップ登場

今年の田んぼアートには、昨年を上回る観覧者が訪れています。町外からの来訪者等に鏡石の『味』を紹介。町観光協会発行のグルメマップが登場しました。

かがみい 議会だより

No. 149
平成25年 8月

審議の結果（第8回定例会）

議案の概要	結果	円谷	古川	菊地	長田	小林	畑	井土川	太河原	今泉	仲沼	木原	渡辺
一般会計繰越明許費計算書の報告	震災による土木施設災害復旧事業等9事業 54,871万円が新年度での執行となった	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般会計事故繰越し繰越計算書の報告	震災による土木施設災害復旧3事業60,443,650円が事故繰越しにより新年度での執行となった	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公共下水道会計事故繰越しの報告	災害復旧道事業454,899,397円が事故繰越しにより新年度での執行となった	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
上水道事業会計予算繰越計算書の報告	建設改良費137,000,000円の繰越額及び事故繰越額20,716,500円の報告。新年度での執行となった	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町税特別措置条例の一部改正	課税免除の企業立地促進法関係での所要改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公共下水道災害復旧工事変更契約の締結	公共下水道災害復旧工事減額に伴う変更請負契約の締結（雨水）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公共下水道災害復旧工事変更契約の締結	公共下水道災害復旧工事減額に伴う変更請負契約の締結（中央小分区その2）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般会計補正予算（第2号）	境団地関係宅地造成、緊急応急工事等11,328万円を増額補正	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
国保会計補正予算（第1号）	歳入予算組み替えに伴う補正（増減なし）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公共下水道会計補正予算（第1号）	補助対象以外の災害復旧工事及び高い利率の償還金の借換15,380万円の増額補正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Q今泉議員「災害物件補償費内訳の詳細説明を求める」 A上下水道課長「ガス等の補償で1千万、送水管補償120mで500万、井戸関係で1千万の合計2千500万円となる」 Q今泉議員「井戸3カ所で1千万円は高額ではないか。その理由は何か」 A上下水道課長「井戸3カ所は生活用水であり、最大6から10mの深さがある。なお、井戸枠全てとするか、水道切換にするか等は精査することになる」													
農業集落排水会計補正予算（第1号）	高い利率の償還金の借換3,400万円の増額補正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第10号須賀川・石川地域の医療充実	須賀川・石川地域の医療の充実・強化を求める陳情書の採択（産業厚生常任委員会採択報告）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第11号年金2.5%削減中止	年金2.5%削減の中止を求める陳情の採択（総務文教常任委員会採択報告）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第12号原発事故賠償請求権消滅時効の適用排除	国に対し東京電力福島第一原子力発電所事故により発生した損害賠償請求権につき3年の消滅時効の適用を排除する立法措置を求める意見書の提出を求める陳情（総務文教常任委員会採択報告）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
決議案第3号閉会中の行政視察調査	木原総務文教常任委員長から提出された議会閉会中の行政視察調査の実施決議（北海道壮瞥町、京極町）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書案第8号須賀川・石川地域医療充実	長田産業厚生常任委員長から提出された須賀川・石川地域の医療の充実・強化を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書案第9号年金2.5%削減中止	木原総務文教常任委員長から提出された年金2.5%削減中止を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書案第10号原発事故賠償請求権消滅時効の適用排除	木原総務文教常任委員長から提出された国に対し東京電力福島第一原子力発電所事故により発生した損害賠償請求権につき3年の消滅時効の適用を排除する立法措置を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

* 渡辺議長は採決に加わらないため空欄

第8回定例議会

第5回臨時議会



▶ 小建設現場を視察

平成25年6月（第8回）定例議会は、6月7日（金）から13日（木）までの7日間にわたって開かれ、報告及び議案等19件が上程され、全議案可決されました。また、これに先立ち、5月21日（火）には第5回臨時議会が開かれ、専決処分承認等15件の議案が上程され、全議案承認可決しました。

定例会主な議案

今回の定例会ではまず、一般会計、公共下水道事業特別会計として上水道事業会計における災害復旧事業の繰越について報告がありました。繰越の主な理由は災害復旧事業量が多く、作業員の確保が困難になったこと、余震等により被害が拡大したこと等によるものです。一般会計では除染対策事業等12事業で約6億円余、公共下水道事業特別会計では、4億5千万円余の事業が繰越されました。

陳情3件採択

請願・陳情では3件の陳情が提出されました。陳情第10号「須賀川・石川地域の医師を確保し、医療の充実・強化を求める陳情」は産業厚生常任委員会に、陳情第11号「年金2.5%の削減中止を求める陳情」及び陳情第12号「国に対し東京電力福島第一原子力発電所事故により発生した損害賠償請求権につき3年の消滅時効の適用を排除する立

法措置を求める意見書の提出を求める陳情」は総務文教常任委員会にそれぞれ付託審査され、採択されました。3件の陳情については、本会議においても常任委員会採択の通り可決しました。



臨時会主な議案

5月に開かれた臨時会では、町造成宅地滑動崩落緊急対策工事（岡ノ内地区）請負契約の締結及び調停についての議案が上程され、原案どおり可決しました。

- 滑動崩落工事請負契約
- ・ 契約の目的
鏡石町造成宅地滑動崩落緊急対策工事
- ・ 契約の方法
制限付一般競争入札
- ・ 契約の金額
95万9千950円
- ・ 契約相手方
福島市大町7番25号
ライト工業（株）福島営業所
- 所長 岡本 秀幸

災害公営住宅設計

臨時会では一般会計の補正予算として、災害公営住宅設計業務委託費関連の議案も上程され、全会一致で可決しました。これにより仮設住宅撤去後の住宅確保の道筋が示され、震災復興への弾みがつくよう期待されます。



災害公営住宅建設予定地

- 駅東に国県造成事業を誘致する考えは
- 避難者受入の総合サポート検討を
- 田んぼアートの集客アップ策はあるか

古川文雄議員

町長
避難者受入候補地については、避難者自治体の意向が尊重される。駅東区画整理事業用地が受入可能用地として候補地ということ国、県そして避難自治体にPRしている。各自自治体の首町にも直接出向き、PRに努めている。

質問
新たな住宅用地を確保するための事業を推進させるには、多額の事業費調達と幾つかの難題が予想されますが、そうした状況下での事業取組について、町としての最終的な意思決定はどうなのか。

町長
町としては県外避難者の呼び戻しそして県内避難者の県外流出防止のために、駅東の区画整理区域等に、積極的に避難者を受入したい。

質問
町発展には人口増が重要である。駅東地区の区画整理事業推進は必要だが、災害公営住宅に加え、避難者受入による人口増を図る考えはあるか。

質問

国県事業導入は

質問
避難者受入の住宅地について、駅東に国県直営事業による造成事業の誘致また、そうしたメニューがなければ、新たに設けさせる覚悟を持って、事業への道を開いてゆくような考えはあるのか。

町長

駅東造成事業には多額の資金が必要となる。仮に県の災害公営住宅として採択されれば生活拠点形成交付金事業等が該当になる。こうしたものについても、本町が候補地に上がるよう努めたい。

質問

避難者受入には就労の場も必要だ。農業、商業、工業等の就労情報の提供となれば、通常とは違った専門のサポート体制が必要と考えるが、支援体制を検討するのか。



田んぼアートの取組

質問
昨年から取り組んだ田んぼアートについて、どのような事業効果があり、それを今後どう生かしていくのか。

町長

仮定の話ですが、人数や年齢階層により対応施策も変化するため、受入決定後に各種検討したい。

産業課長

見頃の時期に5千人余の観覧者が訪れた。テレビ等マスメディアにも取り上げられ、新たな観光スポットとなった。



集客力アップをはかる田んぼアート

デザインが桃太郎なので、関係団体と連携し、特産品の桃のPRイベントを企画している。

産業課長

時期は限定されているものの、観光価値は高く、今年はよりグレードアップし、集客のアップも目指していると思いが、観光振興の具体的な取組は考えているか。

質問

今後、観覧者が町内を回遊し、地域経済の活性化につながるよう関係団体と連携したい。

審議の結果（第5回臨時会）

議案の概要	結果	円谷	古川	菊地	長田	小林	畑	井土川	大河原	今泉	仲沼	木原	渡辺
専決処分の承認 町税条例の一部改正 (延滞金利率の変更、固定資産税特例措置の変更)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認 国民健康保険条例の一部改正(特定継続世帯の追加)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認 24年度一般会計補正予算(第7号) (東日本大震災復興交付金基金積立)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認 24年度一般会計補正予算(第8号) (3月末の整理予算43,442万円を減額)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認 24年度国保会計補正予算(第5号) (3月末の整理予算6,307万円を増額)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認 24年度後期高齢者医療会計補正予算(第3号) (3月末の整理予算1,420万円を減額)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認 24年度介護保険会計補正予算(第4号) (3月末の整理予算2,159万円を減額)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認 24年度工業団地会計補正予算(第3号) (3月末の整理予算歳出項目組替増減なし)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認 24年度駅東第1土地区画整理会計補正予算(第3号) (3月末の整理予算1,042万円を減額)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認 24年度公共下水道会計補正予算(第4号) (3月末の整理予算2,216万円を減額)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認 24年度農業集落排水会計補正予算(第2号) (3月末の整理予算340万円を減額)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
宅地滑動崩落緊急工事請負契約の締結	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Q円谷議員「このような入札手法(制限付一般競争入札)は疑惑を招く。最低入札価格を説明したのはよいが、何故このような手法で入札したのか」 A都市建設課長「設計予算1億円を超えるため入札要項により進めた。業者選定は指名委員会で協議決定した」													
調停について	郡山簡易裁判所平成24年(ノ)第106号損害賠償請求 調停事件の成立	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
Q木原議員「今まで勝ったことのない調停の原因と反省はあるか。他の請求はあったか」 A町長「当該地は平成9年から地盤沈下があった。申立人からの訴えにもっと早く対応すべきだったと反省している。他の請求については調定の中で調整された」 Q木原議員「何故このような土地を販売するに至ったのか」 A町長「当初工場用地として町が業者から買い上げ、その後、宅地として分譲した。当時の基準もあったと思うが、優良とは言えない分譲をしてしまった」 Q今泉議員「申立人の代替地面積と坪単価は、どうなっているか」 A総務課長「申立人の宅地は211.05㎡で交換地は273㎡となり、面積の差額は現金で精算していただくことになる。坪単価はほぼ同額となる」 Q今泉議員「20年以上前の分譲地であり、申立人は大変な状況で苦労したと思う。岡ノ内地区の土地を提供するのか」 A総務課長「岡ノ内地区の土地を提供する予定。申立人には誠意をもって対応したい」 Q円谷議員「和解金の内訳はどうなっているか。震災義援金は支払われるのか」 A総務課長「建物が460万円、精神的慰謝料200万円その他地質調査料となっている。義援金は新築してからになる」													
25年度一般会計補正予算(第1号)	災害公営住宅建設事業3,866万円の増額補正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Q今泉議員「災害公営住宅については3月議会で説明が無かった。なぜ急に浮上したのか。国の助成等はどうなっているか。今後の計画はどうなっているか」 A都市建設課長「当初都市開発機構からの買い取りを予定していた。財源は復興交付金、家賃、国の補填制度がある。年内に設計し、来年工事費を計上したい」													

* 渡辺議長は採決に加わらないため空欄

- 温水プール「すいすい」の運営改善を
- 駅東に直売所を設置しては
- 発電施設設置でエコシティーを
- 駅東口の整備と活用を

円谷 寛議員



質問

温水プールすいすいの指定管理者制度で利用者拡大が図れると期待したが、その成果は無かった。町は料金割引等大胆な政策を実施しているが、指定管理者は努力不足である。そろそろ、新たな制度の構築を考えてはどうか。

教育長

指定管理者の自主事業としては、利用者送迎サービス、水中エアロビクス、水泳教室等が行われている。今後もこうした自主事業を実施する他、利用拡大につながるイベントを検討させたい。

質問

プール運営管理上、使用電力量を把握することは大切である。他の施設から独立して電力メーターを設置すべきと考えるが、どうか。

教育長

鳥見山公園体育施設は、プールを含む複数の施設が1契約で受電している。全体の約80%がプール使用であり、分離した場合料金も安くなると

の資料もあるので、工事費用や利用者拡大等多方面から検討を加えたい。



質問

駅東開発は町の将来を左右する大きな事業である。用途地域も広い土地利用を考え、中古車オークション等は活用を呈しているようなので、工場ばかりでなく、多面的利用を考えてはどうか。

町長

オークションやレジャー施設も工場用地同様、開発面積によって検討せざるを得ない。24haの7割程度が埋まる規模の進出計画がほしい。

質問

駅東開発促進のキッカケに人を集めること。ここが開発予定地であることをPRするために、直売所を設置してはどうか。全国でも道の駅は人気がある。JA等とのタイアップを考えてはどうか。

町長

進出面積が問題となるが、検討はしたい。道路や調整池等も整備しなければならぬため、条件等の可能性も検討したい。

質問

交通弱者の支援について、路線バスは赤字であるが、その負担金を交通弱者のために回数券等を配ってはどうか。

総務課長

路線バスは公共交通全体で検討しているが、減便ばかりでなく、ご提案のようなものについても検討したい。

質問

鳥見山公園にはソーラーパネル設置に適した土地が多くある。エコシティー推進のため、一大発電施設を建設してはどうか。資金面で問題がある場合は、民間に貸し付けて土地の有効利用を図ってはどうか。

産業課長

公園内の各施設と用地について関係課と連携して検討し



鳥見山公園にソーラーパネルを

- 駅周辺の開発取組みを
- 陸上競技場を人工芝にしてはどうか
- 地域資源活用で観光推進を

長田守弘議員



質問

駅東口の駐輪場には放置自転車が多く、また送迎に来る車の駐車スペースも無い。西口では送迎車が道路に溢れ出ている。こうした状況を解消するべく周辺開発に取り組むのはどうか。

総務課長

駐輪場の放置自転車については、警察の指導を受けながら撤去している。駐車スペースについては、復興まちづくり計画の中で取組みたい。

質問

駅前に児童館があるが、一小敷地内には児童ふれあい交流施設が建設され、放課後児童クラブが運営される。児童館は引続き、児童福祉法に基づき事業を実施する。

健康福祉課長

健康福祉課長

質問

駅コミュニティセンター内の売店が閉店したが、経営も



鳥見山公園多目的広場

大変だったようだ。民間での運営は難しいようだが、町の玄関ともいえる施設なので、活性化対策が必要ではないか。

町長

駅コミュニティセンターには現在、商工会が入っているが、駅、駐車場そしてトイレ等周辺地域の活性化と整備に向けて検討したい。

多目的広場を人工芝に

質問

鳥見山陸上競技場と多目的広場は天然芝だが、管理費も高く、利用制限も多い。管理費や利便性から人工芝とした

たい。民間企業への貸し付けについては、町有地本来の使用目的等と照らし合わせながら検討したい。

質問

駅の東口周辺が雑草等で荒れているように見える。田んぼアートで多くの観覧者もあるので、駐車場や花の植栽等で利用する等、景観を整えてはどうか。

総務課長

駅周辺は復興まちづくり計画により防災機能を高めることを念頭に整備する予定ですが、財政的な面もあるため当面、景観に配慮した維持管理に努めたい。

方が良いのではないかと

教育長

陸上競技場の芝用途については、陸上の投てき競技等には一部不都合が生じるため天然芝を残したい。多目的広場の人工芝化を優先すべきと考えている。

質問

陸上競技場の公認取得は費用の面から負担が大きいが、須賀川、岩瀬地区さらには石川地区等と広域で運営することはできないか。

教育長

鳥見山陸上競技場では子どもから大人まで、幅広く利用されている。郡山地区や石川地区からの利用者も多い。競技団体からも公認取得に向けて意見が出されているので、可能性を検討したい。

6次産業化の取組

質問

地域ブランドイメージ事業について、地域資源を活用した観光交流人口と地域活性化

という資料が観光協会で作られた。町として具体的な取組はあるのか。

産業課長

鳥見山陸上競技場や町民プール、宿泊施設、飲食店そして農家等が持っている地域資源と、田んぼアートや岩瀬牧場等の観光資源を組み合わせ、地域観光プログラムを企画し、滞在時間を延ばして消費拡大を図ろうとするものである。

質問

特産品開発や地域活性化を推進するに当たり、農家レストラン運営等6次産業化を活用する考えはあるか。

町長

例えば田んぼアートもただ、見せるだけではない。これをもとに地域振興につながるものが重要である。ブランドイメージや6次産業化へも発展させたい。

